



田村市公式オンラインショップがオープン

10月6日、市特産品を取り揃えた通販サイト【田村市公式オンラインショップ】がオープンしました。お米、お酒、スイーツなど市を代表する特産品を販売しています。

割引キャンペーンの実施や合計2,000円(税込)以上の購入で送料が無料となるなど、お得な通販サイトとなっていますので、ぜひご利用ください。また、市外にお住まいのお知り合いの方にもご紹介いただき、市特産品の魅力発信にご協力をお願いします。

問田村市公式オンラインショップ運営事務局

株式会社スペースワン(受託事業者)

☎024-954-9930

オンラインショップはコチラ▶



自慢の逸品お取り寄せ！
田村市公式
オンラインショップ
オープン!
2,000円以上
購入で送料無料
公式オンライン
ショップはコチラ>>



1

これまで、「堂山王子神社本殿」や「旧大越娛樂場」という国指定・国登録の建物についてご紹介してきましたが、今回は市指定有形文化財の建物4棟をご紹介します。

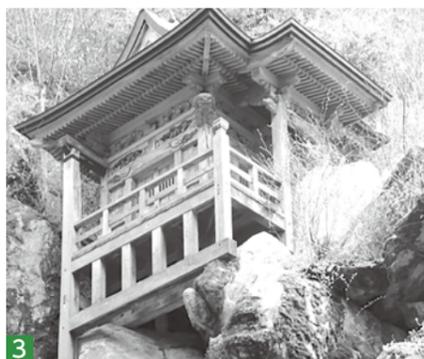
①宇佐神社本殿
滝根町広瀬字宮ノ前地内に所在する宇佐神社は、1492(明応元)年遷座の縁起をもち、元禄年間(1700年頃)までは神仏習合で、僧侶による祭礼が行われ、1870(明治3)年から完全な神社の形



2

態をとるようになりました。祭神は菅田別命ですが、かつては阿弥陀様をおまつりしていたともいわれています。なお、本殿は一間社、流れ造、向拝が三ツ斗組で、建築年代は現存する棟札から1721(享保6)年であることが分か

②絵松神社
常葉町新田作字猫内地内に所在する絵松神社は、1165(永万元)年分霊、1372(建徳3)年創立の



3

縁起をもち、1749(寛延2)年に寺院に転向し洞雲山絵松寺と改称したと伝わり、1869(明治2)年に再び神社となりました。現在の社殿は方三間、入母屋造、向拝付きで、建築年代は江戸期と推測されます。

③磯前神社
常葉町早稲川字上遠野地内に所在する磯前神社は、享保年間(1716、1736)に勧請された縁起をもちます。現在の社殿は1894(明



4

治27)年に再建され、ほぼ方一間の入母屋造で、土台の三隅を自然石に架けた「懸造り」様式です。この様式は福島県内ではあまり例はなく、よく知られているものに会津美里町の左下り観音堂があります。

④佐久間庸軒書齋
田村市船引町石森字戸屋地内に所在する佐久間庸軒書齋は、もともと最上流和算家佐久間庸軒の父であり和算の師である佐久間質が稽古所として1831(天保2)年に建てたものです。現在、書齋内には庸軒関係の和算書などが保管されています。

- 1 宇佐神社本殿
- 2 絵松神社社殿
- 3 磯前神社社殿
- 4 佐久間庸軒書齋

今回は「三十三観音」を紹介する予定です。
田村市の文化財一覧はこちら▶▶▶



問教育部生涯学習課 ☎81-12115

田村市の文化財

『田村市指定有形文化財の建物4棟』



船引地区の小学校が統合します

小学校の充実した学校教育の実現に向け、船引地区の7校がそれぞれ統合することになりました。

各小学校統合準備委員会で、統合後の小学校の名称が決定され、田村市立学校設置条例の一部を改正する条例案が、市議会9月定例会において可決されました。

●統合の時期 5年4月1日

●統合小学校の編制、名称・統合小学校の位置

対象校	統合後の小学校の名称	統合小学校の位置
船引小学校	船引小学校	船引町船引字南元町1番地(現在の船引小学校)
要田小学校		
美山小学校	美山小学校	船引町北鹿又字後和田30番地(現在の美山小学校)
緑小学校		
瀬川小学校		
芦沢小学校	船引南小学校	船引町堀越字丸森2番地(現在の船引南小学校)
船引南小学校		

現在、関係する方々のご協力をいただきながら、学校統合に向け、閉校に係る準備や検討事項の協議を進めています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問教育部 教育総務課 ☎81-1213

広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 (☎0247-81-2117)へ